

ごのへ議会だより

Gonohe Assembly News

第27回定例会 (平成27年3月定例会)

平成27年度当初予算	2	一般質問(5人)	10
議案等の審議	4	編集後記	16
予算特別委員会	6		

議会広報
平成27年5月
第15号



ひばり野公園わくわく冒険広場：八重桜



ひばり野公園サッカー場：マツオスポーツ杯中学生サッカー



ひばり野公園テニスコート：郡中学校春季ソフトテニス

第27回 平成27年3月 定例会

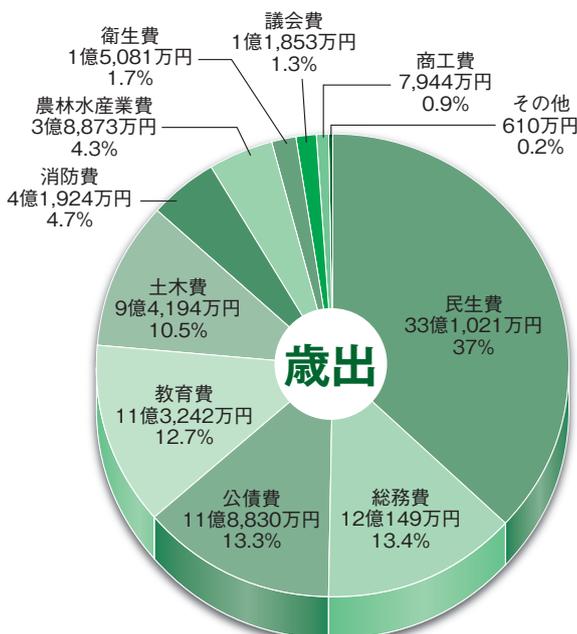
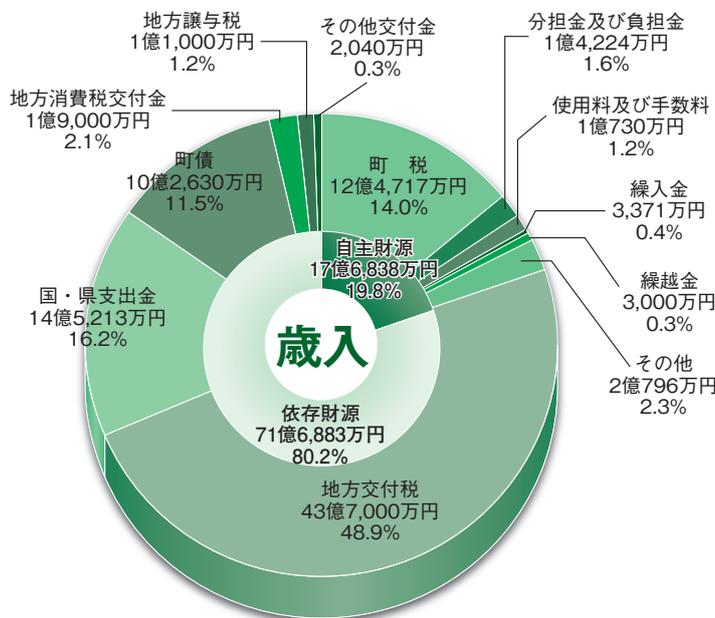
3月5日から12日までの8日間の会期で定例会が開催されました。

議決件数 50件 (うち議会案 1件 専決処分 1件)			
原案可決	同意	承認	認定
48件	1件	1件	0件

平成27年度当初予算を可決

一般会計 89億3,721万円 前年度比2.6% 2億2,367万円 増額

一般会計予算内訳



前年度比			
歳入			
区分	予算額	増減額	増減比
町税	12億4,717万円	△5,830万円	△4.5%
分担金及び負担金	1億4,224万円	△614万円	△0.6%
使用料及び手数料	1億0,730万円	3,893万円	56.9%
繰入金	3,371万円	△707万円	△17.3%
繰越金	3,000万円	0円	0.0%
その他	2億0,796万円	5,311万円	34.3%
小計(自主財源)	17億6,838万円	2,053万円	1.2%
地方交付税	43億7,000万円	△3,000万円	△0.7%
国・県支出金	14億5,213万円	1億2,914万円	9.8%
町債	10億2,630万円	6,720万円	7.0%
地方消費税交付金	1億9,000万円	3,600万円	23.4%
地方譲与税	1億1,000万円	0円	0.0%
その他交付金	2,040万円	80万円	4.1%
小計(依存財源)	71億6,883万円	2億0,314万円	2.9%
合計	89億3,721万円	2億2,367万円	2.6%
歳出			
区分	予算額	増減額	増減比
民生費	33億1,021万円	8億7,942万円	36.2%
総務費	12億0,149万円	1億4,827万円	14.1%
公債費	11億8,830万円	△7,842万円	△6.2%
教育費	11億3,242万円	1億0,885万円	10.6%
土木費	9億4,194万円	6,145万円	7.0%
消防費	4億1,924万円	△1億6,047万円	27.7%
農林水産業費	3億8,873万円	4,030万円	11.6%
衛生費	1億5,081万円	△7億7,392万円	△83.7%
議会費	1億1,853万円	444万円	3.9%
商工費	7,944万円	△625万円	△7.3%
その他	610万円	0円	0.0%
合計	89億3,721万円	2億2,367万円	2.6%

【特別会計】

区 分	予 算 額	前 年 度 比	
		増 減 額	増減比
後期高齢者医療特別会計	4億2,825万円	△1,115万円	△2.5%
国民健康保険特別会計	28億4,762万円	2億9,750万円	11.7%
介護保険特別会計	21億7,170万円	△4,371万円	△2.0%
下水道事業特別会計	4億1,452万円	△5,642万円	△12.0%
農業集落排水処理施設事業特別会計	1億1,331万円	△3,726万円	△24.7%
簡易水道事業特別会計	1億0,597万円	△53万円	△0.5%
住宅用地造成事業等特別会計	1,675万円	0円	0.0%
ケーブルテレビ特別会計	2,655万円	△115万円	△4.2%

【病院事業会計】

区 分	予 算 額	前 年 度 比	
		増 減 額	増減比
収益的収入	27億0,552万円	8,037万円	3.1%
収益的支出	28億6,750万円	△1億9,710万円	△6.4%
資本的収入	2億5,217万円	2,716万円	12.1%
資本的支出	4億6,502万円	3,998万円	9.4%

主な新規事業

適正な土地利用の推進		
● 農業用河川工作物応急対策事業	122万円	浦田頭首工撤去に要する負担金
道路・交通ネットワークの整備		
● 除雪機械購入事業	5,056万円	7 t 除雪トラック 2 台購入
子育ての支援		
● 休日保育事業	143万円	日曜日に保育を実施する保育所に支払う経費
防災対策の充実		
● 消防団員中型免許取得事業	50万円	消防団員中型免許取得事業補助金
● 消防無線受令機購入事業	1,475万円	消防ポンプ自動車無線受令機31台購入
農林業の振興		
● 経営体育成支援事業	1,607万円	農業用機械等の導入に対し補助金で支援する
観光の振興		
● 地域おこし協力隊事業	1,007万円	地域協力活動に従事する隊員 2 名分の経費
● 町 P R 事業	347万円	北海道新幹線開業に伴う町 P R 活動等の経費
地域情報化の推進		
● ケーブルテレビ予備送受信設備等整備事業	1,188万円	災害等で中継線が断線した場合に備える整備費
学校教育の充実		
● 夢の教室事業	35万円	アスリート等に講師依頼をする経費

議案審議結果 (1/2)

●全員賛成原案可決48件

【規約の変更】

- ・青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体数の減少及び青森県市町村職員退職手当組合規約の変更

【協議の件】

- ・青森県新産業都市建設事業団に委託すべき事業に関する計画の一部変更に係る協議

【協定の変更】

- ・定住自立圏の形成に関する協定の変更

【計画基本構想の決定】

- ・第2次五戸町総合振興計画基本構想

【条例の制定】

- ・五戸町の議会議員及び長の選挙における選挙公報の発行に関する条例
- ・五戸町職員の自己啓発等休業に関する条例
- ・五戸町教育委員会教育長の勤務時間、休暇等及び職務に専念する義務の特例に関する条例
- ・五戸町医師修学資金貸付条例
- ・五戸町介護保険法に基づき地域包括支援センターの設置者が遵守すべき基準に関する条例
- ・五戸町介護保険法に基づく指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準に関する条例
- ・五戸町空き家等の適正管理に関する条例
- ・五戸町いじめ防止対策審議会条例

【条例の一部改正】

- ・五戸町議会の議決すべき事件を定める条例の一部を改正
- ・五戸町課設置条例の一部を改正
- ・五戸町行政手続条例の一部を改正
- ・五戸町特別職報酬等審議会条例の一部を改正
- ・五戸町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正
- ・五戸町町長等の給与に関する条例の一部を改正
- ・五戸町職員の給与に関する条例の一部を改正
- ・五戸町土地開発基金条例の一部を改正
- ・五戸町病院事業の設置等に関する条例の一部を改正
- ・五戸町簡易水道事業等給水条例の一部を改正
- ・五戸町介護保険条例の一部を改正
- ・五戸町介護保険法に基づく指定地域密着型介護老人福祉施設の指定に係る入所定員等に関する条例の一部を改正

議案審議結果 (2/2)

- ・五戸町介護保険法に基づく指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準に関する条例の一部を改正
- ・五戸町道路占用料徴収条例の一部を改正
- ・五戸町議会委員会条例の一部を改正

【 条例の廃止 】

- ・五戸町教育委員会の教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例を廃止
- ・五戸町教育委員会の教育長の給与の特例に関する条例を廃止
- ・五戸町保育の実施に関する条例を廃止

【 補正予算 】

- ・平成26年度五戸町一般会計補正予算(第5号)

補正額	2億8,231万5千円	総額	95億7,679万2千円
-----	-------------	----	--------------
- ・平成26年度五戸町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)

補正額	△174万6千円	総額	4億4,382万9千円
-----	----------	----	-------------
- ・平成26年度五戸町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

補正額	△1億0,530万6千円	総額	25億3,795万0千円
-----	--------------	----	--------------
- ・平成26年度五戸町介護保険特別会計補正予算(第3号)

補正額	△285万0千円	総額	22億6,362万4千円
-----	----------	----	--------------
- ・平成26年度五戸町下水道事業特別会計補正予算(第3号)

補正額	660万8千円	総額	4億6,798万8千円
-----	---------	----	-------------
- ・平成26年度五戸町農業集落排水処理施設事業特別会計補正予算(第3号)

補正額	299万9千円	総額	1億5,559万1千円
-----	---------	----	-------------
- ・平成26年度五戸町ケーブルテレビ事業特別会計補正予算(第2号)

補正額	36万8千円	総額	3,027万8千円
-----	--------	----	-----------
- ・平成26年度五戸町病院事業会計補正予算(第3号)

収益的収入総額	28億4,420万2千円	収益的支出総額	29億3,585万0千円
資本的収入総額	2億2,945万1千円	資本的支出総額	4億2,891万0千円

【 当初予算 】

- ・平成27年度五戸町一般会計予算／8特別会計予算／病院事業会計予算

●全員賛成承認 1 件

- ・専決処分の承認（損害賠償請求に関する和解及び損害賠償の額の決定）

●全員賛成同意 1 件

- ・教育委員会委員の任命

平成27年度当初予算を審査

予算特別委員会(委員長：柏田雅俊議員、副委員長：川崎七保議員)を設置し、平成27年度の一般会計予算、特別会計予算及び病院事業会計予算について審査しました。

※委員会では議員のことを「委員」と呼びます。

主な質疑

一般会計歳入

家賃低廉化事業
交付金について

質問 三浦專治郎委員

家賃低廉化事業交付金
とは。

答弁 山下建設課長

町営住宅新築に伴い入居費用激変緩和のため国から交付金を受けている。



柏田雅俊委員長

立木等売却収入について

質問 三浦專治郎委員

立木等売却収入とは何を
見込んでいるのか。

答弁 小村農林課長

町有林の育成事業の際に発生する間伐材等の売却収入を見込んでいる。



小渡平公園使用料
収入について

質問 川村浩昭委員

小渡平公園の使用料は何を見込んでいるのか。また、使用側が徴収する入場料について把握しているのか。

答弁 倉橋総務課長

グラウンド・ゴルフ協会とハーレーのイベント開催の使用料を見込んでいる。

使用する側が徴収する入場料については把握していないので、今後貸出しする際は確認し把握する。

ブドロク放牧場
使用料収入について

質問 高山浩司委員

ブドロク放牧場使用料は何頭分見込んでいるのか。

答弁 小村農林課長

夏季100頭、冬季90頭を見込んでいる。

小型特殊自動車税について

質問 三浦俊哉委員

小型特殊自動車税等の値上げの理由は。

答弁 佐々木税務課長

制度改正により小型特殊自動車税等の税率は町で決めることとなり、近隣市町村を参考に大差が生じないよう検討した結果値上げすることとなった。



一般会計歳出

【総務費】

職員ストレスチェック
手数料について

質問 高山浩司委員

職員ストレスチェック手数料とは。

行政不服審査法関連例
規整備支援業務委託料
について

質問 高山浩司委員

行政不服審査法関連例規整備支援業務委託料とは。

答弁 倉橋総務課長

行政不服審査法関連法の改正により、例規整備や政策的な施策の考え方の支援・例規の点検や法制執務上の質疑・支援など様々なサービスを法規業者へ委託するもの。

国土利用計画策定業務委託料について

質問 高山浩司委員

国土利用計画策定業務委託料とは。

答弁 倉橋総務課長

国が平成18年、県が平成20年、市町村が平成21年以降に策定を予定するよう経過で進んできた。平成26年度において町の第2次総合振興計画の作成準備ができた。平成27年度は振興計画に基づき広く国土利用計画を実行する。内訳は、調査研究費、資料作成費、管理費等が含まれる。アンケート調査を行い各項目において細部にチェックをして、問題があれば詳しい相談等を行う。

町バス運行業務委託料について

質問 大久保均委員

町バス運行業務委託料が昨年より増額となっているがその理由は。

答弁 倉橋総務課長

平成26年4月1日から新たな運賃料金制度の改定があり、最低運賃が3時間に出庫前後の点検時間2時間を加えるといったようなことにより増額となる。

ケーブルテレビ予備送受信設備等整備工事費について

質問 高山浩司委員

ケーブルテレビ予備送受信設備等整備工事とは。

答弁 新井田企画振興課長

危機管理上の充実を図るため、浅田地区と倉石地区に新たに受信設備を追加し、災害等により受信できなくなった場合に備えて受信点を設けるもの。他方が受信できなくなってもこれによりカバーできるものとなる。

グラウンド・ゴルフコース認定負担金について

質問 高山浩司委員

グラウンド・ゴルフコース認定負担金とは。

答弁 倉橋総務課長

小渡平公園のグラウンド・ゴルフ常設コースの5年間の認定期間が満了となるため更新するもの。

五戸町省エネルギー型防犯灯設置補助金について

質問 三浦專治郎委員

五戸町省エネルギー型防犯灯設置補助金はどの自治会を予定しているのか。

答弁 倉橋総務課長

現時点で平成27年度の申し込みはない。広報、ケーブルテレビ、ホームページ等で周知して申し込みを受けたい。

地域おこし協力隊員活動報酬について

質問 三浦專治郎委員

地域おこし協力隊員の進捗状況は。

答弁 新井田企画振興課長

2名募集したところ応募が1名あった。募集の内容は、町の活性化について商工・観光も含めた分野と地域づくりや農業分野など幅広く募集した。



県市町村税滞納整理機構徴収割合負担金について

質問 三浦專治郎委員

県市町村税滞納整理機構徴収割合負担金とは。

答弁 佐々木税務課長

町が機構に移管する場合1件千円と徴収額の10%を支払うもの。

PCB廃棄物処理業務委託料とPCB廃棄物収集運搬業務委託料について

質問 中川原賢治委員

PCB廃棄物処理業務委託料とPCB廃棄物収集運搬業務委託料とは。

答弁 倉橋総務課長

処理業者指定ドラム缶二缶399kgと342kgの計741kgを平成39年3月までに処分しなければならぬ。処分業者は北海道にしかなく、この業者が平成27年度は三八地区を重点的に受け入れたいということで実施する。PCB汚染蛍光灯安定器200ℓ入りドラム缶二缶を保管場所の旧法務局から処分場所の室蘭まで運搬する。どちらも平成27年度で完了予定。

【民生費】

AEDについて

質問 大沢博委員

AEDはどこに何台分か。

答弁 佐々木福祉保健課長

倉石、切谷内、蛭川、仲良し(五戸)の放課後児童クラブ計4か所分。



【農林水産業費】

融資主体型補助金について

質問 大久保均委員

融資主体型補助金とは。

答弁 小村農林課長

国の経営体育成支援事業で、認定農業者が対象、7名が機械購入(トラクターなど)の要望がある。それに対する30%の補助金。



多面的機能支払交付金
について

質問 大久保均委員

多面的機能支払交付金
とは。

答弁 小村農林課長

従来は、農地・水・環境保全対策の交付金であったが、平成27年度から制度が変わり、多面的機能支払交付金となる。中山間で救えなかった部分の農地・水田等が対象となる。農地維持支払、資源向上支払の二つの項目があり組みむと交付金がもらえる。

【土木費】

急傾斜地崩壊対策事業費
負担金について

質問 三浦專治郎委員

急傾斜地崩壊対策事業
とは。

答弁 山下建設課長

豊川地区幸神の工事と、堀合の調査測量を予定している。

砕石等購入費に
ついて

質問 尾形裕之委員

砕石の購入量は。
答弁 山下建設課長
10t車で200台。



【消防費】

AEDについて

質問 大沢博委員

AEDはどこに何台分か。
答弁 倉橋総務課長

第1分団上大町、第10分団切谷内、第19分団扇田、第24分団岩ノ脇、第26分団志戸岸、倉石3分団又重下の消防屯所計6か所分。

消防団員中型自動車
運転免許取得事業
補助金について

質問 大久保均委員

消防団員中型自動車運転免許取得事業補助金とは。

答弁 倉橋総務課長

平成19年6月1日に道路交通法が改正され、それまでの普通免許は8tまで運転することができたが、改正後は5t未満に改正された。それに伴って町の消防団に配置されている5t以上のポンプ車を運転するためには中型免許を取得しなければならぬこととなったため、取得する団員で希望者には10万円を上限として半額を補助する。条件は団長の推薦があり所属分団に5t以上のポンプ車が配置されていること、なおかつ取得後最低5年間は団員として勤務していただくことで、5人分を予算計上した。

消火栓補修工事
負担金について

質問 大沢博委員

上水道がまだ完備されていない時代に防火水槽やそれを利用した消火栓を設置した自治会がある。古い時代の防火水槽や消火栓であるため維持管理が大変であると聞かえてくる。自分たちの地域は自分たちで守るという精神で設置したものだろうと思うが、町で補助するとか町に寄付するなどで町で管理するようにはならないか。

答弁 倉橋総務課長

調査し町が撤去作業等をするよう検討する。



【教育費】

五戸町スポーツクラブ
育成事業費補助金に
ついて

質問 尾形裕之委員

五戸町スポーツクラブ育成事業費補助金とは。

答弁 畑山教育課長

五戸町スポーツクラブは、野球・サッカー・バスケット・ソフトテニス・陸上の5競技を行っている。学校のスポーツとは違って誰でも行えるクラブで、これの運営のために町としては、将来、総合型地域スポーツクラブを目指すという形で補助金を出し、活動の支援をしている。

質問 尾形裕之委員

五戸町スポーツクラブの指導者を育成するプロジェクトも考えていただきたい。

備品購入費に
ついて

質問 三浦俊哉委員

どういふものを購入予定か。
答弁 畑山教育課長

学校管理用備品については、各学校へ配当金として配当している。その他倉石中学校校舎ストレープ3台購入予定。ネット環境整備備品として、セキュリティ対策用のUSBを購入予定。図書としては、各学校に配当し、各学校で必要な図書を購入予定。



介護保険特別会計

保険料改定の周知方法について

質問 若宮佳一委員

保険料の改定で値上げになるが、町民への周知方法は。

答弁 鈴木介護保険課長

新しいパンフレットを作成し、切符が出る前に自治会を通して配布する予定。

下水道事業特別会計

下水道使用料収入について

質問 若宮佳一委員

人口減少や節水などあるが、下水道事業は受益面積を増やしていくものである。公共下水道のスタート時点では人口がある程度増えていく時代の事業だと思うが、ここきて使用料も伸び悩み、分岐点にきていると思う。止まってはダメだとは思いますが、考え直す時期には来ているのでは。

答弁 山下建設課長

これまで人口の密集した地域を優先してやってきた。残っている部分について計画から落としていく部分もある。平成27年度は県の汚水処理構想に合わせた形で町も見直していかなければならないと思っている。

農業集落排水処理施設事業特別会計

使用料の加入率、利用率について

質問 大久保均委員

使用料の加入率、利用率は。

答弁 山下建設課長

加入率は中市浦田地区94・7%、石沢地区93・6%、又重地区66・9%、倉石東部41・4%、全体の加入率は75・7%。

大久保均委員

第2次総合振興計画の中にも汚水処理をうたっているのが、最上位にある総合振興計画に基づいて、汚水処理基本計画を作っけてもらえれば、使用料の問題や格差は是正を含めた検討ができると思うのでお願いしたい。

人事 1件

教育委員会委員の任命

◎三浦芳保氏 (55歳)



五戸町大字豊間内字地蔵平

主な職歴

・有限会社三浦造園
代表取締役

・五戸町教育委員会委員

審議の結果

全員賛成で同意

五戸地区議会議員協議会研修会

平成27年4月22日、五戸町において五戸地区議会議員協議会の総会と研修会が開催され、五戸町の議員14人が参加しました。

講演

「集落営農について」

三八地域県民局地域農林水産部 農業普及振興室 副室長 小野 嘉久氏

「日本一健康な土づくりについて」

三八地域県民局地域農林水産部 農業普及振興室 副室長 山内 俊範氏



五戸地区議会議員協議会は、五戸町と新郷村の議員で構成されており、町村の区域を超える広域行政に関する調査研究や情報交換を行っています。



3月定例会では5人の議員が一般質問を行いました。一般質問は、一般行政、教育、選挙、農地行政など町が行う行財政全般について質問できます。



尾形 裕之 議員

◆若者定住者支援

質問

六戸町では若者定住支援として、民間賃貸住宅に入居する若者夫婦世帯に対して家賃の一部を補助しているが、当町でもすべきではないか。

答 三浦町長

平成26年度補正予算として3月定例会に、若者定住支援、地方先行型に位置付け、結婚したての若夫婦や子育て世帯の若者夫婦世帯が、町内の民間賃貸住宅に入居する場合、「子育てアパート等入居費助成事業」として提出している。

なお、事業は平成27年度に行うことになる。

質問

平成26年度補正予算案は、当町に転入して来た若者夫婦に対して、月2万円〜10件240万円であることは承知している。

◆ちんちんバスからコミュニティバスへ

役目の引継ぎ

質問

ちんちんバスが平成27年3月31日をもって運行を終了するが、町ではコミュニティバスをつかいどう対応するのか。

また、地域包括ケアも含め考えるべきだと思いが。

答 三浦町長

平成27年4月1日から

の五戸町コミュニティバス運行ダイヤ改正に合わせて既存の運行系統を見直し、新たに町内循環内回りと外回りを新設したほか、バス停4カ所を追加し、現在、国の許認可へ向け手続中である。また、平成27年度に地域包括ケアのことも考え検討していく。

◆小・中学生の通院医療費給付

質問

当町では、小・中学生の入院時のみ医療費を給付しているが、通院時にも給付するべきではないか。

答 三浦町長

ご指摘のとおりで全国実施率37%、県内では21市町村が中学生まで入院とも無料化を行っている。

本来であれば国がもっと責任感を持って、十分な施策をすべきであると思うが、当町としても、周辺町村との格差が生じることは確かなので、平成27年度に策定予定の内閣府のまち・ひと・しごと創生事業計画に載せ、平成28年度に実施する方向にしていきたいと考えている。

答 新井田企画振興課長

財源が必要なため、平成27年度中にまず検討する。



役目を終えるちんちんバス

一般質問

◆商店街活性化

質問

町長は、新聞等に今年
の重点政策の一つとし
て、商店街の活性化を掲
げ、大変難しいことに挑
むわけだが、具体的にど
のようなことを実行する
つもりなのか。また、聞
くところによると、まち
の駅をつくりたいとのこ
とだが、その詳細は。



根森 隆雄 議員

答三浦町長

活性化策の一つ目は、
商店街の街路灯135基
を今年中に更新する。
二つ目は、六次産業化
の第二弾を実施する。第
一弾の「五つの神話」と
いうお菓子のセットの開
発に続き、第二弾は、地
元の特産物を生かした定
食物の開発を考えている。
三つ目は、歩行者天国
の実施。場所は中央商店



空き店舗が目立つ商店街

街、冬期間は難しいかも
しれないが、月に一、二
回程度を考えている。
四つ目は、プレミアム
商品券の継続。消費者の
買い取り額を倍増させ、
さらにプレミアム分を20
%にする。
五つ目は、まちの駅の
建設。商店街は寂れて空
き店舗が目立つようにな
ってきた。これらの空き
店舗を利用して、まちの

駅を建設したいと思っ
ている。まだ構想の段階で
詳しいことはいえないが、
特産品の売り場、産直、
コーヒーショップ、無料
休憩所、町の情報案内な
どを考えている。

◆資料館

質問

旧豊間内小学校を資料
館につくりかえること
は、文化面への配慮とし
て大変結構なことだと思
う。しかしながら町の施
設としてつくる以上、一
刻を争う建物ではないた
め、アンケート調査等
を行ったうえで慎重に進め
るべきではないか。

答三浦町長

検討委員会を立ち上
げ、昨年7月からこれま
でに類似施設の視察も含

めて、5回の検討委員会
を開催し検討を重ねてき
ており、これからアンケ
ート調査を実施するとい
うことになる。また一
から検討し直しというこ
とになってしまふ。

基本構想は、今月下旬
に提出されることになっ
ているが、多数の来館者
が訪れるような施設に
するための内容になって
いるものと思う。それを
財政的な部分を考えた上
で、どこまで実現でき
かを今後検討する。



旧豊間内小学校



高山 浩司 議員

◆五戸チャンネル

質問

ケーブルテレビ事業によって、難視聴地域が解消されたばかりでなく、議会での一般質問、五戸祭り、およびイベントの様子や情報などが放送され、多くの町民の方々が観ていることだと思ふ。しかし、あまり変わり映えのない番組内容に、不満の声も聴かれるようになった。時間帯によっ

て同じ番組が繰り返し放送されているが、番組の組み換えが必要ではないか。

答二浦町長

町内の行事やイベントを発掘していくと共に、多くの町民に町政への関心を持ってもらうためにも、時間帯を工夫しながら放送するよう改善し、放送プログラムの変化を

明確にしていきたいと思つている。

質問

もつと地域の情報を発信する番組を放送できないか。

答二浦町長

民間企業のような運営体制になく、限られた人材と機材で運営している。担当課でも、町民へのインタビューや町民から募つた投稿ビデオを放送する番組を製作できないか検討している。

質問

町長選の政見放送をすべきではないか。

答倉橋総務課長

現在の公職選挙法では、地方選挙のケーブルテレビによる政見放送は認められていない。

◆職員の接遇

質問

職員の接遇については過去に何度も一般質問で取り上げられたが、町民からの苦情がなくなるらない。研修内容を見直すべきではないかと思ふが、どのように考えているのか。また、他の自治体職員との交流なども考えてはどうか。

答二浦町長

職員一人一人が、お客様の立場に立つた対応ができるよう、その基本となる「接遇マニュアル」の作成を検討する。また、挨拶が接遇の第一歩であると思ふので、先ずは職員同士でしっかりとあいさつをする習慣を身に付けさせたい。他の自治体職員との交流などは過去に実施された経緯もあるので、慎重に検討する。



接遇向上の一環として職員が交代で受付係を行う

◆職員の配置

質問

株式会社倉石地域振興公社は夢の森ハイランドの指定管理者になっており、五戸町スポーツ振興公社は、五戸ドームやひばり野スポーツ交流センター等の指定管理者となっている。他にも指定管理者によって運営されている町の施設があるわけだが、何故、倉石地域振興公社とスポーツ振興公社にだけ、役場職員を配置しているのか。その職員の経費をいろいろなところで使えると思ふが、

どのように考えているか。

答二浦町長

条例に基づいて、職員を配置している。派遣の大きな理由は、人件費の負担という観点からと、業務のほとんどが町の事務又は事務と密接な関連を有するもので、連携を密にする必要という観点からである。

自力での経営が望ましいが、現時点では必要だと思つている。



五戸ドーム

一般質問

平成21年12月13日から14日に発生した盗難事件は、いまだ大きな進展が見受けられない。現在も

答三浦町長

平成21年12月13日から14日に発生した盗難事件は、いまだ大きな進展が見受けられない。現在も

◆夢の森ハイランド未解決事件

質問

盗難事件はその後どうなっているのか。また、売上金未回収の件はその後どうなっているのか。町としては把握しているのか。

捜査が未解決のまま継続中である。

売り上げ未回収の件は、警察に相談し民事での対応となり、平成26年9月17日に弁護士と委託契約を締結。その後、公判、判決の結果、徴収することができず、二社合わせて829万5250円の未収金が発生した。



川村 浩昭 議員

◆沢番外地県道

質問

この道路は現在、災害防止事業として工事中だが、外見はどういうふうな仕上がる予定なのか。また、いつごろまででできるのか。

答三浦町長

平成26年度より県道五戸六戸線の盛り立て部分を道路災害防除事業により、県で工事を発注して事業を進めており、9月いっぱいには完成をさせたいと聞いている。

景観は、擁壁については、表面は自然石風の模様で、町道西塔坂線の階段のほうも、県道の擁壁に合わせた模様にしたかと考えている。

また、その他にもトイレや展望台の設置及び落下防止柵等いろいろ要望してきたが、これらは道路災害防除事業での整備は適切ではないと県から

◆防災

質問

回答を受け、こういう結果になり大変残念なことだと思っている。

質問

公衆トイレは絶対建てられないのか。

答山下建設課長

用地が県の所有のため建てられない。何か別の方法を考えていかなければならない。



沢番外地工事中

質問

少子高齢化や団員のサラリーマン化などが進み、五戸町消防団も団員確保が非常に難しくなり、消防OB協力隊や機能別団員等を組織し、団員空洞化に対処すべく頑張っているが、国では、消防の役割がますます重要とされ、その使命を達成するためには、団員職員が自らの安全を確保しながら、必要な活動を続けていかなければならない。消防団員又はOB等の安全を守るために、安全靴等の配付をお願いしたい。

答三浦町長

ご指摘のとおり、少子高齢化や団員のサラリーマン化は、当町に限らず全国的な問題となっております。当町でも分団によっては、仕事の都合などで平日、日中の出勤が困難な団員が増える中、災害

時の活動に支障をきたすおそれがある。

自分の身は自分で守る、地域の安全は地域で守るという自助・共助を基本とした地域防災力の向上が叫ばれる中、消防団、消防職員を退職された方々の経験や知識を生かし、新たな地域の防災リーダーとして再度活躍していただく機会にもなるため、町としても前向きに検討する。



地域を守る消防団員



沢田 良一 議員

◆五戸総合病院

質問

患者への思いやり、心配りのない言葉使いなど、最近よい声が聞かれない。今後の接遇対策は。

答三浦町長

接遇対策研修として、年に二、三回研修会を開催している。

今後は、研修会の内容や講師を検討し、患者さんに満足していただくた

朝出勤した後に、安定していない入院患者の診察状況によっては処置、場合によっては緊急の検査を行うこともある。

また、前日に依頼した検査結果に目を通し、治療の内容変更や追加などをしなければならぬ場合もある。

このようなことから診療開始時間が遅れることもあるので、どうか御理解と御協力をお願いしたい。

質問

待合室が混雑し、座る場所がないときもある。予約や番号札の利用、他の部屋を利用するなど、混雑を少なくする改善ができないか。

質問

答三浦町長

診察の始業時間は、午前8時45分からと定められている。

しかしながら、医師は、

答三浦町長

現在、病院の中で、外来等の診療を受けるフロアで、待合室として使える部屋がないのが現状である。

予約診療は、救急患者

への対応で予約時間が全て遅れるため、導入に至らなかったと聞いている。

今後、スムーズな診療が受けられるよう、さらに検討を重ね、ニーズに応えていかなければならないと考えている。

◆道路整備



高田橋

質問

町道上市川上小線の高田橋の工事着工の状況はどうなっているのか。

答三浦町長

今年度、現地に幅ぐいを打ち、所有者から土地

の内諾は得ており、補償物調査や用地測量を行って、分筆、登記等を進めたいと考えている。

現段階ではいつ工事に着手できるのか、予測は困難な状況だが整備する方向で考えている。

◆川内中学校 通学路

質問

通学路の整備はどのようになっているのか。早期に着工していただきたい。

答三浦町長

川内中学校の通学路は、道路拡幅について平成22年度に用地の調査を行い、土地所有者とも話し合いをしたが、一部の所有者の要望に沿うことができず、その後は進展がない状況である。

承諾が得られるのであれば進めたい。

◆旧明神平 住宅団地

質問

中央付近に井戸がそのままの状態が残っているため大変危険である。早急に対処していただきたい。

答三浦町長

旧明神平団地の井戸やポンプは、井戸枠にコンクリートのふたを乗せたままの状態が残っている。現地調査の上、対応したい。



川内中学校の通学路

議会報告会での町民提案等抜粋

町政に対する提案等が出されましたので、その一部を抜粋し、内容を要約してお知らせいたします。

- ・議会報告会の参加者を増やす検討をしてはどうか。
- ・議会報告会を定例会ごとにしてはどうか。
- ・議会広報を見ているかアンケートをしてはどうか。
- ・町立図書館の利用マナーを徹底させてほしい。
- ・一人暮らしが多くなった。
- ・企業誘致をしてほしい。
- ・議会広報が遅いのでは。
- ・町の活性化、地域おこしをするのは良いことだ。
- ・若者が定住しない。
- ・ビックリ夜店はもっと考えなければ。
- ・商品をもっと外に向かって売っていかなければ。

貴重なご提案等ありがとうございました。今後の政策提言に生かし、町政や議会活動へ反映させていきます。

第28回 臨時会

5月8日に臨時会が開催されました。

議決件数	9件(うち議会案	0件	専決処分	9件)
原案可決	同意	承認	認定	
0件	0件	9件	0件	

議案審議結果

●全員賛成承認9件

- ・専決処分の承認(五戸町国民健康保険税条例の一部を改正)
- ・専決処分の承認(五戸町町税条例の一部を改正)
- ・専決処分の承認(五戸町過疎地域における固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正)
- ・専決処分の承認(平成26年度五戸町一般会計補正予算)
- ・専決処分の承認(平成26年度五戸町後期高齢者医療特別会計補正予算)
- ・専決処分の承認(平成26年度五戸町国民健康保険特別会計補正予算)
- ・専決処分の承認(平成26年度五戸町下水道事業特別会計補正予算)
- ・専決処分の承認(平成26年度五戸町農業集落排水処理施設事業特別会計補正予算)
- ・専決処分の承認(平成26年度五戸町病院事業会計補正予算)

選挙公報発行のお知らせ

平成27年度は、6月に町長選挙、平成28年2月に町議会議員選挙が行われる予定です。

町選挙管理委員会では、候補者の政策等を有権者に周知するための“選挙公報”を発行し、各自治会を通じて毎戸配布いたします。また、庁舎、各支所及び公民館などでも入手できるようにいたします。

初めての試みとなりますが、重要な一票を投じる判断材料の一つとして、ぜひご参考にいただければと思います。

なお、告示日から投票日までの日数が短いことから、期日前投票を行う方へは配布が間に合わないことがありますので予めご了承ください。



【上市川桜沼公園】鯉のぼりの大群（時期：4月下旬から5月上旬）

編集後記

統一選挙が終わり、全国の平均投票率が過去最低を更新した。何が有権者をここまで無関心させているのか、もはや候補者自身の問題だけではないように思える。

例えば議員定数の削減は全国の流れであるが、有権者の身近な所で活動する議員や候補者がいなくなった事も起因しているのではないのか。

また、民意を吸い上げる選挙は民主主義の基本だと言われるが、公選法で戸別訪問を禁じ、これは不正行為ありきを前提とした単に有権者と候補者を遠ざけるだけのものではないのか、本来は顔を合せ直接政策を論じ民意を聴き住民の代弁者となるべきが、選挙公報等による一方的な主張に終始しているのではないのか、等々考えさせられるが、皆さんはどのように受け止めているのでしょうか。

委員 柏田 雅俊

議会を傍聴してみませんか

6月定例会は6月18日開会予定です。

詳しくは議会事務局まで

TEL 62-2111 (代表)

日程が決まりしだい「五戸ちゃんねる」五戸町ホームページでもお知らせします。

次回の広報は、
平成27年8月
発行予定です。

広報常任委員会

委員長 根 隆雄
副委員長 高 浩司
委員 若 山 佳一
委員 松 山 泰一
委員 沢 田 良一
委員 柏 田 雅俊
委員 三 浦 俊哉